

発行：港区議会議員 阿部 浩子

住所：港区麻布十番 2-4-1-201
港区三田 1丁目11-2-2FTEL/FAX：03-3452-2028 E-mail：info@hiroko-abe.com
URL：http://www.hiroko-abe.com

港区議会議員(社民党)

ひまわり通信



あ べ ひろ こ

阿部浩子

命と暮らしを最優先!!

新型コロナウイルスの影響が世界に広がっています。感染拡大を防ぐため、急な学校休校、イベントの中止、テレワーク等における様々な影響が区民生活の中ででています。

政府が国民に自粛を呼びかけた結果、消費が滞り、雇用の問題にも拡大しています。政府が責任を持ち国民生活を守るため必要な支援すすめていくべきです。新型コロナウイルスへの対応は、命に関わる大きな問題ですし、国民経済への影響も重大です。

さて、3月29日から羽田空港の飛行ルートが変更になり、港区の上空を南風時に飛行機が飛びます。2月の実機飛行では多くの方から不安の声がありました。降下角3.45度の着陸では事故が起きる可能性が高いと専門家には指摘されています。

この問題も区民の暮らしや命にとって大事な問題と考えています。他にも様々な課題があります。

私はこれからも「区民の悩みは私の宿題」として、一緒に問題を解決していきます。働きたくても正規雇用が見つからない、年金が引き下げられ生活が厳しい、困っている方々に寄り添う政治をこれからもしていきたい。命と暮らしを最優先させる政治を。平和で安全安心なまちを港区からつくっていききたい。10年後、20年後も考えたまちをつくっていきます。

なお、昨年4月の港区議会議員選挙(5期目)の後、第46代港区議会副議長に就任(5月29日臨時会)しました。今後も、全力で区政に取り組んでいきますので、どうぞ宜しくお願い致します。



阿部浩子プロフィール

- 港区議会副議長
- 区民文教常任委員会 ●まちづくり・子育て・高齢者対策特別委員会 ●東京オリンピック・パラリンピック等対策特別委員会所属
- S43.2.7生、秋田県出身
- 昭和女子大学短期大学部食物科学科卒業、秋田テレビ株式会社、老人保健施設(栄養士)、衆議院議員秘書、H15年初当選、現在5期目
- 栄養士、東京都動物愛護推進員、麻布消防団員、防災士
- NPO法人みなと子ども食堂理事
- 家族：夫、娘(区立中1年)

ホームページ 阿部浩子 🔍 検索



阿部 浩子

阿部浩子の活動

NPO法人 みなと子ども食堂の活動

みなと子ども食堂では、港区が行っている学習支援に85人分の「おにぎり」を届けています。

新型コロナウイルスによる急な学校休校のため、子どもの居場所づくり事業も開催しました(3月3日～11日まで)。この事業には、毎日定員の15名の児童生徒が通ってきてくれました。一緒に勉強をし、昼食を食べ、公園で運動をするなどの支援を行いました。



地域での活動



商店街のイベントで



餅つき大会



お祭りで



消防団員として

医療的ケア児が通える 保育園が完成

2007年6月に「医療的ケアが必要な障害児が通うことのできる保育園の実現を求める請願」が議会で採択して13年、ようやく港区立元麻布保育園が2020年1月に開設しました。障害児の定員は20名。



毎日新聞、産経新聞、 東京新聞に掲載されました。



産経新聞



東京新聞



毎日新聞

全ての人権を尊重するために みなとマリアージュ制度の導入

令和元年第一回港区議会定例会にて「男女平等参画条例」改正が可決。



LGBTや事実婚の方が利用できるパートナーシップ制度、全ての人権を尊重し、誰もが人生を共にしたい人と家族として暮らすことを尊重する制度です。長年LGBT施策に取り組んできたことが条例改正で実現しました。

副議長としての活動

新年あいさつ交歓会や長寿のつどい、区議会を代表してのご挨拶や出席をさせていただきます。

講演活動



9月2日「子どもの貧困と子ども食堂の役割」について、麹町ロータリークラブでお話をさせていただきました。



阿部浩子は、
命と暮らしを最優先する政治をつくりまします。